

第1問

アジア・アメリカの古代文明について述べた次の文章を読み、以下の問い（問1～6）に答えよ。

南アジアでは、インダス文明衰退後の前1500年頃にインド=ヨーロッパ語系の①がインド西北部に進入し、前1000年頃にはガンジス川流域へ移動した。この過程で身分的上下観念であるヴァルナ制やバラモン教などが形成されていった。前6世紀頃になると都市国家が形成され、仏教や(a)ジャイナ教などの新しい宗教も生まれた。前4世紀後半になると、②によってインド最初の統一王朝となるマウリヤ朝が樹立され、その後、クシャーナ朝やグプタ朝が興亡した。7世紀半ばに③が滅亡すると、北インドではヒンドゥー諸勢力が分立する状況が続いた。

東南アジアでは、中国やインドの影響を受け、独自の文化が形成された。大陸部では、1世紀末に東南アジア最古の国家ともされる扶南が成立した。ベトナム北部は長く中国に服属したが、10世紀末に独立を果たし、11世紀には④が成立した。ベトナム中部では、チャム人が建てたチャンバーが長期にわたって勢力を保持した。諸島部でも「インド化」が進み、スマトラ島では⑤が海上交易によって栄えた。この国は、中国僧の義淨がインドへの往復の途中で滞在したことでも知られる。ジャワ島では仏教国の(b)シャイレンドラ朝やヒンドゥー国のマタラム朝が栄えた。

中国では、黄河の流域で彩文土器（彩陶）を特色とする⑥文化や黒色磨研土器（黒陶）を特色とする⑦文化が栄えた。前16世紀頃になると、現在確認できる最古の王朝である殷（商）が成立し、前11世紀頃に周に倒された。周は前8世紀に西北方面の遊牧民によって首都を攻略され、東方の洛邑に遷都した。これ以後、春秋・戦国時代とよばれる分裂と抗争の時代が続いた。この時代には社会経済が変化し、(c)諸子百家とよばれる思想家や学派が登場した。前221年になると、秦によって初めて中国が統一され、(d)始皇帝のもとでさまざまな改革が進められた。しかし、急激な統一政策は人々の反発を招き、始皇帝の死後まもなく秦は滅亡した。その後、⑧を破った劉邦が中国を統一し、漢王朝を建てた。

アメリカ大陸では、トウモロコシなどの栽培を基礎とする農耕文化が形成された。メキシコ湾岸では、前1200年頃までに巨石人頭像を特色とするオルメカ文明が成立し、周辺の文明に影響を与えた。ユカタン半島では、前1000年頃から16世紀にかけてマヤ文明が栄え、(e)メキシコ高原では、14世紀から16世紀にかけて⑨を首都とするアステカ王国が栄えた。一方、南アメリカでは⑩を首都とするインカ帝国がコロンビア南部からチリに及ぶ広大な領域を支配した。

問1 文章中の空欄①～⑩に入れるのに最も適当な語を以下の〔語群〕から選び、記号で答えよ。

〔語群〕

ア アッカド人	イ アーリヤ人	ウ アラム人
エ 張角	オ 曹操	カ 項羽
キ カニシカ王	ク アショーカ王	ケ チャンドラグプタ王
コ 陳朝	サ 李朝	シ 黎朝
ス ヴァルダナ朝	セ チョーラ朝	ソ ガズナ朝
タ サータヴァーハナ朝	チ シュリー・ヴィ・ジャヤヤ王国	ツ バンテン王国
テ 仰韶	ト 竜山	ナ 三星堆
ニ テノチティラン	ヌ マチュ=ピチュー	ネ クスコ

問2 下線部(a)について、ジャイナ教の開祖の名を答えよ。

問3 下線部(b)について、シャイレンドラ朝がジャワ島中部に建造した大乗仏教の石造遺跡の名を答えよ。

問4 下線部(c)について、性善説や王道政治などをとなえた戦国時代の儒家の名を答えよ。

問5 下線部(d)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 官吏登用制度として郷挙里選を採用した。
- イ 地方統治制度として郡県制を全国に施行した。
- ウ 華北と江南を結ぶ大運河を建設した。
- エ 衛氏朝鮮を滅ぼし、楽浪郡を設置した。

問6 下線部(e)について、前1世紀から後6世紀にかけてメキシコ高原に栄え、太陽のピラミッドなどの建造物で知られる文明の名を答えよ。

第2問

明・清代の中国について述べた次の文章を読み、以下の問い（問1～6）に答えよ。

元末の紅巾の乱で頭角をあらわした①は1368年に帝位につき（a）洪武帝，明を樹立した。明は元の残存勢力を北方に追いやり、皇帝独裁体制を強化していった。1399～1402年の②により帝位についた永楽帝は積極的な対外政策を展開し、南海諸国に朝貢を促した。永楽帝の死後、明はモンゴル諸部族の活動や東南沿岸の倭寇の活動に苦しんだ。軍事費が増加したことにより、明は財政難に陥り、③の時代に皇帝を補佐した張居正は財政の立て直しをはかったが、地方出身の官僚の反発を招いた。

明代には国際商業が活発化し、長江下流域では綿花などの換金作物が盛んに栽培された。明末には長江中流域が穀倉地帯となり、「④熟すれば天下足る」といわれた。また、（b）江西省では赤絵や染付などの陶磁器が盛んに生産され、海外へ輸出された。産業の発達は都市の発展を促し、都市では商人や郷紳を中心とする都市文化が栄えた。書物の出版も盛んとなり、小説や（c）科学技術書などが刊行された。

明末になると、中国東北地方では女真（女直、のち満州と改称）が台頭した。女真諸部族を従えたヌルハチは後金を建国し、八旗の編制や⑤の制作など国家体制を整えた。第2代のホンタイジの時代には、国号が清と改められた。⑥の反乱軍によって1644年に明が滅亡すると、清軍は北京を占領し、⑦から北京に遷都した。その後、康熙帝・（d）雍正帝・乾隆帝の時代にかけて清は最盛期をむかえた。康熙帝の時代には、⑧の一族が反清勢力の拠点としていた台湾を版図に加えた。16世紀以降、（e）イエズス会宣教師が中国を訪れ、技術者として重用されていたが、イエズス会宣教師の布教方法をめぐって⑨が起こった。これに反発した清は、康熙帝の時代にイエズス会以外の布教を禁止し、雍正帝の時代にキリスト教の布教を全面的に禁止した。乾隆帝の時代になると、清の最大版図が実現され、ヨーロッパ船の来航が広州1港に制限された。18世紀後半になると、イギリスが⑩を派遣して広州以外の港の開放など自由貿易を要求したが、乾隆帝はこれを認めなかつた。

問1 文章中の空欄 ①～⑩ に入れるのに最も適当な語を以下の〔語群〕から選び、記号で答えよ。

〔語群〕

ア 鄭和	イ 鄭成功	ウ 李自成
エ 朱元璋	オ 朱全忠	カ 建文帝
キ 万曆帝	ク 正統帝	ケ マカートニー
コ ラクスマン	サ ゴードン	シ 蘇湖（江浙）
ス 湖廣	セ 盛京（瀋陽）	ソ 上京龍泉府
タ 平城	チ 靖康の変	ツ 靖難の役
テ 土木の変	ト 滿州文字	ナ 女真文字
ニ 典礼問題	ヌ 仇教運動	ネ 文字の獄

問2 下線部(a)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 三省・六部・御史台を中心とする官制を整備した。
- イ 村落行政制度として三長制を採用した。
- ウ 租税台帳である賦役黄冊や土地台帳である魚鱗図冊を整備した。
- エ 軍役に従事する軍戸によって軍隊を編制する千戸制を設けた。

問3 下線部(b)について、陶磁器の生産で繁栄した江西省の都市の名を答えよ。

問4 下線部(c)について、宋応星が著した産業技術書を何というか、答えよ。

問5 下線部(d)について、雍正帝の時代に設けられた政務の最高機関を何というか、答えよ。

問6 下線部(e)について、円明園の設計に参加したイエズス会宣教師の名をカタカナで答えよ。

第3問

世界史上の係争地について述べた次のA～Cの文章を読み、以下の問い（問1～15）に答えよ。

A フランドル地方は、現在のベルギーを中心に、オランダ南西部、フランス北東部にまたがる地域である。中世には (a) やブリュージュ（ブルッヘ）などの都市で毛織物業が発展して経済的な先進地域となり、14世紀末以降は (b) などフランドル派の画家を多く輩出した。14世紀に始まる(c)百年戦争の要因の一つには、フランドル地方をめぐるイギリスとフランスの対立があった。フランドル地方は、15世紀にはハプスブルク家の支配下に入り、その後、スペイン=ハプスブルク家の支配下に入った。16世紀に起こった(d)オランダ独立戦争の際には、南ネーデルラントに属するフランドル地方はスペイン支配下にとどまった。その後、南ネーデルラントはフランスやオーストリアなどの支配を受け、(e)ウィーン会議によってオランダ王国の支配を受けることになった。1830年にフランスで(f)七月革命が起こると、南ネーデルラントではオランダからの独立運動が活発化して同年に独立を宣言し、翌年に立憲王政のベルギー王国が成立した。

問1 文章中の空欄 (a)・(b) に入る語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- | | |
|----------------|---------------|
| ア (a)一ガン (ヘント) | (b)一ファン=アイク兄弟 |
| イ (a)一ガン (ヘント) | (b)一ベラスケス |
| ウ (a)一ブレーメン | (b)一ファン=アイク兄弟 |
| エ (a)一ブレーメン | (b)一ベラスケス |

問2 下線部(c)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- | |
|--|
| ア フランスでカロリング朝が断絶してカペー朝が成立すると、イギリス国王はフランス王位継承権を主張してフランスに侵攻した。 |
| イ 長弓兵を駆使したフランス軍は、クレシーの戦いでイギリス軍を破った。 |
| ウ 百年戦争中、フランスではジャックリーの乱が、イギリスではワット=タイラーの乱が起こった。 |
| エ フィリップ4世の時代になると、フランスはカレーを除く全国土を確保し、戦争は終結した。 |

問3 下線部(d)について、オランダ独立戦争中、結束強化を目的として北部7州が結んだ同盟の名を答えよ。

問4 下線部(e)について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア オーストリア外相メッテルニヒは、議長をつとめた。
- イ フランス外相タレーランは、正統主義をとなえた。
- ウ スイスの永世中立が認められた。
- エ キプロス島の領有権が、オランダからイギリスに移った。

問5 下線部(f)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a フランス国王ルイ18世が亡命し、オルLEAN家のレイ=フィリップが国王にむかえられた。
- b 七月革命の影響でポーランド蜂起が起こったが、鎮圧された。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ア a - 正 | b - 正 | イ a - 正 | b - 誤 |
| ウ a - 誤 | b - 正 | エ a - 誤 | b - 誤 |

B フランス北東部に位置するアルザス・ロレーヌは、古くからフランスとドイツの係争地となった地域である。フランク王国分裂後、東フランクの支配下に入り、その後神聖ローマ帝国の支配を受けたが、(g)三十年戦争の講和条約であるウェストファリア条約によってフランスがアルザスとロレーヌの一部を獲得した。この地域の住民は、民族的にはドイツ系が多かったが、(h)フランス革命をきっかけとして住民はフランス人としての国民意識を高めた。1870～71年に起こった(i)プロイセン=フランス(普仏、ドイツ=フランス)戦争の結果、ドイツがアルザス・ロレーヌを獲得した。第一次世界大戦後、敗戦国ドイツは連合国との講和条約として(j)を結び、アルザス・ロレーヌはフランスに返還された。1925年に結ばれた(k)では、アルザス・ロレーヌを含む国境地域の現状維持や不可侵が定められた。第二次世界大戦が勃発すると、フランスはドイツの侵攻を受け、フランス南半は(l)を首班とするヴィシー政府が統治した。アルザス・ロレーヌを含むフランス北半はドイツの統治下に入り、戦後フランスに返還された。

問6 下線部(g)に関連して、三十年戦争とその講和条約について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア スウェーデン国王カール12世は、新教側を支援した。
- イ フランスは旧教国であったが、新教側を支援した。
- ウ ウェストファリア条約により、スウェーデンはシュレジエンを獲得した。
- エ ウェストファリア条約により、神聖ローマ帝国は消滅した。

問7 下線部(h)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 立法議会のもとで人権宣言が採択された。
- イ 国民公会のもとで王政の廃止と共和政の樹立が宣言された。
- ウ イギリス首相カニングは、第1回対仏大同盟の結成を提唱した。
- エ ブリュメール18日のクーデタによって、ロベスピエールが逮捕された。

問8 下線部(i)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a シュレスヴィヒ・ホルシュタインの管理をめぐって戦争が起こった。
- b 戦争中、ナポレオン3世が捕虜となり、第二共和政が崩壊した。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ア a - 正 | b - 正 | イ a - 正 | b - 誤 |
| ウ a - 誤 | b - 正 | エ a - 誤 | b - 誤 |

問9 文章中の空欄(j)に入れるのに最も適当な条約の名を答えよ。

問10 文章中の空欄(k)・(l)に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (k)-ローザンヌ条約 (l)-ブルム
- イ (k)-ローザンヌ条約 (l)-ペタン
- ウ (k)-ロカルノ条約 (l)-ブルム
- エ (k)-ロカルノ条約 (l)-ペタン

C 19世紀のイタリアでは、サルデニャ王国のもとで(m)イタリア統一が進められ、1861年に(n)イタリア王国が成立した。イタリア王国は1870年にはローマ教皇領を占領して国家統一を実現したが、トリエステや南チロルなどはオーストリア領にとどまった。これを「未回収のイタリア」という。1882年にはドイツ・オーストリア・イタリア間で(o)が結ばれたが、「未回収のイタリア」獲得をめざすイタリアはオーストリアと対立した。第一次世界大戦に際し、イタリアは当初中立であったが、参戦各国が展開した(p)秘密外交で「未回収のイタリア」の譲渡が約束されたため、(o)から離脱して連合国側で参戦した。第一次世界大戦後、イタリアは「未回収のイタリア」の大部分を回復したが、大戦後にセルブ=クロアート=スロヴェニア王国（のちユーゴスラヴィアと改称）領となつた(q)の併合を要求し、1924年に(r)ムッソリーニ政権のもとで(q)を併合した。

問 11 下線部(m)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア スバルタクス団の指導者マッティーニは、ローマ共和国に加わった。
イ サルデニヤ王国首相カヴァールは、イタリア統一を推進した。
ウ イタリア統一戦争に際し、サルデニヤ王国はサヴォイア・ニースを獲得した。
エ 常勝軍を率いたガリバルディは、両シチリア王国を占領した。

問 12 下線部(n)について、イタリア王国の初代国王の名を答えよ。

問 13 文章中の空欄 (o) • (q) に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (o)ー三帝同盟 (q)ーフィウメ
イ (o)ー三帝同盟 (q)ーザール
ウ (o)ー三国同盟 (q)ーフィウメ
エ (o)ー三国同盟 (q)ーザール

問 14 下線部(p)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a サイクス・ピコ協定により、連合国間でオスマン帝国領の配分が定められた。
b バルフォア宣言により、イギリスはユダヤ人国家建設の支持を約束した。

- ア aー正 bー正 イ aー正 bー誤
ウ aー誤 bー正 エ aー誤 bー誤

問 15 下線部(r)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ラテラノ（ラテラン）条約を結んで、ローマ教皇庁と和解した。
イ イタリア＝トルコ戦争によって、リビアを獲得した。
ウ チュニジアに侵攻したことで、国際連盟の経済制裁を受けた。
エ スペイン内戦に際し、政府側を支援した。

第4問

20世紀後半の世界を示した次の地図について、以下の問い合わせ（問1～15）に答えよ。なお、地図中の[A]～[K]は国や地域を、[x]～[z]は都市を示している。



問1 地図中の[A]の国について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア アイゼンハワード統領は、ニューフロンティア政策を推進した。
- イ ジョンソン大統領は、公民権法を成立させ、「偉大な社会」計画を提唱した。
- ウ レーガン大統領は、ドルの金兌換停止を発表した。
- エ クリントン大統領は、マルタ会談で冷戦の終結を宣言した。

問2 地図中の[B]の国について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a カストロが指導する革命によって、ディアス政権が打倒された。
- b [H]国支援により[B]国でミサイル基地建設が計画されたことにより、[A]国と[H]国との緊張が高まった。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ア a - 正 | b - 正 | イ a - 正 | b - 誤 |
| ウ a - 誤 | b - 正 | エ a - 誤 | b - 誤 |

問3 第二次世界大戦後、ペロン大統領のもとで社会改革が行われた国として正しいものを、地図中のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

問4 地図中のCの国は、冷戦期に東西に分裂していたが、1990年に統一された。この国に関する述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 西ドイツは、キリスト教民主同盟のヒンデンブルク首相のもとで経済復興を遂げた。
- イ パリ協定によって西ドイツは主権を回復し、再軍備が承認された。
- ウ 西ドイツのホネカー首相は、東方外交を推進した。
- エ ベルリンの壁開放後、東西ドイツは国際連合に同時に加盟した。

問5 地図中のDの国で、自主管理労組「連帯」を指導し、1990年に大統領となった人物の名を答えよ。

問6 地図中のEの国について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア E国などアラブ諸国は、アラブ連盟（アラブ諸国連盟）を結成した。
- イ 「アフリカの年」に、革命によって王政を打倒した。
- ウ ナギブ大統領が、スエズ運河の国有化を宣言した。
- エ 第3次中東戦争により、シナイ半島を獲得した。

問7 地図中のFの国は、1957年にイギリス連邦内で最初の黒人国家として独立し、1960年に共和国となった。この国の初代の首相・大統領となった人物の名を答えよ。

問8 地図中のGの国では、アパルトヘイト政策とよばれる人種隔離政策がとられた。アパルトヘイト政策への抗議を行い、マンデラなどの大統領を輩出した民族主義組織・政党の名を答えよ。

問9 地図中のHにおける20世紀後半の出来事について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア フルシチョフは、「プラハの春」に対して軍事介入を行った。
- イ ブレジネフは、ペレストロイカとよばれる改革を推進した。
- ウ 共産党の保守派のクーデタ後、バルト3国の独立が承認された。
- エ マーシャル=プランに対抗して、東欧諸国とコミニテルンを結成した。

問 10 地図中の**I**の国は、1947年にイギリス連邦内の自治領として独立した。この国の初代総督となつた人物の名を答えよ。

問 11 地図中の**J**の国について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 毛沢東を主席、周恩来を首相として建国された。
- イ 「大躍進」政策を実行し、人民公社が設立された。
- ウ プロレタリア文化大革命期に香港が返還された。
- エ 鄧小平のもとで改革・開放政策が進められた。

問 12 地図中の**K**の国で1998年に大統領となり、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）との対話をめざす太陽政策を推進した人物の名を答えよ。

問 13 地図中の**X**の都市は、国際連合の本部が設置された。国際連合について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a ワシントン会議で国際連合憲章が採択されたことにより成立した。
- b コソボ問題に際し、**A**国を中心とする国連軍がセルビアに空爆を行った。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ア a - 正 | b - 正 | イ a - 正 | b - 誤 |
| ウ a - 誤 | b - 正 | エ a - 誤 | b - 誤 |

問 14 地図中の **y** の都市は、ヨーロッパ連合 (EU) の本部が設置された。ヨーロッパ統合への歩みについて述べた次の文章中の空欄 **あ**・**い** に入る語の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

1967 年、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 (ECSC) ・ヨーロッパ原子力共同体 (EURATOM) ・ **あ** が統合してヨーロッパ共同体 (EC) が成立した。1993 年には **い** が発効してヨーロッパ連合 (EU) が成立した。

- | | |
|------------------------|--------------|
| ア あーヨーロッパ経済共同体 (EEC) | い一マーストリヒト条約 |
| イ あーヨーロッパ経済共同体 (EEC) | い一西ヨーロッパ連合条約 |
| ウ あーヨーロッパ自由貿易連合 (EFTA) | い一マーストリヒト条約 |
| エ あーヨーロッパ自由貿易連合 (EFTA) | い一西ヨーロッパ連合条約 |

問 15 地図中の **z** の都市について述べた次の文章中の空欄 **う**・**え** に入る語の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

この都市では、インドネシア大統領 **う** の主催によって 1955 年に **え** が開催され、平和十原則が採択された。

- | | |
|----------|------------------|
| ア うーティトー | え一第 1 回非同盟諸国首脳会議 |
| イ うーティトー | え一アジア=アフリカ会議 |
| ウ うースカルノ | え一第 1 回非同盟諸国首脳会議 |
| エ うースカルノ | え一アジア=アフリカ会議 |

第5問

次の問1、2について、それぞれ160字以内で答えよ。

問1 11世紀末に始まる十字軍運動は、最終的に失敗に終わったものの、政治・経済・文化などさまざまな変化をもたらした。西ヨーロッパ世界における十字軍の影響について、次の語句を必ず使用して、説明しなさい（下記の3つの語句については、解答文中に下線を施すこと）。

地中海商業圏 古典 教皇権

問2 1917年のロシア革命の結果、史上初となる社会主義政権が誕生した。1922年にはソヴィエト社会主义共和国連邦の成立が宣言され、社会主义国家の建設が進められた。戦間期のソ連の経済政策について、次の語句を必ず使用して、説明しなさい（下記の3つの語句については、解答文中に下線を施すこと）。

新経済政策（ネップ） スターリン 世界恐慌